

製品在庫管理業務のデジタル変革と入出荷業務におけるカイゼン業務のデジタル変革事業

浅野燃糸株式会社

岐阜県安八郡安八町中875-1

<https://asanen.co.jp>

課題

- ・製品の在庫数量をリアルタイムで把握できていない
- ・入荷から出荷に至る製品の流れが非効率的である

事業の効果、今後の展開

- ・現場に行かなくても事務所内で在庫がリアルタイムで見られるようになった
- ・入荷から出荷に至る製品の流れが効率的になった
- ・デジタル変革事業における効果金額は、**28,676千円**

実施内容

在庫数量の見える化

メディアへの露出により急激に受注数量が増加した。タオルメーカーの生産タイムを考慮し、細かいSKUに対応するため、過剰な在庫を抱えることとなってしまった。また、お取引先様からの受注に対して、現場に行って最終確認をしないと納期回答ができないという非効率なところもあった。

→ 製販会議を密に行うことで過剰な在庫が減りつつある。また、Tanaアプリを活用することで、入出庫を現場で入力することができ、それを共有することで事務所内でも在庫状況をリアルタイムで把握できるようになった。

入出荷業務の効率化

直営店がオープンしたこともあり、製品の置き場所も必要となっていく、置き場所が点々と拡大していった。

→ 事業所ごとの製品置き場を効率化の観点で見直し、生産性を向上させた。